(様式第３号)

SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

作成日：令和4年10月18日　　企業・団体名：株式会社フタガミ

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル 基本	取組レベル チャレンジ	具体的な取組（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	●		・採用、教育、昇格、登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を整備している。 ・社内相談窓口を設置している。				4.4	5.1 5.5			8.5 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	●		・ハラスメントに関する外部研修や社内研修を実施している。 ・「ハラスメント相談窓口」を設置している。					5.1 5.5			8.5 8.8								16.1	
	3	【ワークライフバランス】 ・男女が共に働きやすく、仕事と家庭の両立の推進などの職場環境づくりに積極的に取り組んでいる	●		・社内イントラネットで有給休暇取得奨励及び、半休制度の周知をしている。 ・時短勤務制度を設け、育児、介護に積極的に参画できる環境を整えている。								8.5 8.8									
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別、人権侵害がないことを確認している	●		【該当なし】現在、外国人労働者を雇用していない。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
	5	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	●		・社内で労働安全衛生に関する通知や指導を実施している。 ・労働安全衛生に関する外部研修に参加している。			3					8									
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるための対策に取り組んでいる	●		・メンターを設定している。 ・従業員が抱える小さな疑問点や悩み事の窓口として、「何でも相談窓口」を社内に設置している。 ・本人の希望や面談内容を考慮し、職場の異動を行うなどの配慮をしている。			3					8									
	7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が十分に活躍できる環境の整備や、誰もが利用しやすいサービスの提供などに取り組んでいる	●		・多様な人材の活躍状況をホームページや広報誌で発信している。 ・定年後の継続雇用制度を設け、65歳以降の雇用環境を整えている。 ・障がいの種類や程度に応じた雇用環境を整えている。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	●		・社内研修や勉強会を定期的に実施し、各種資格取得のサポートや、教育を実施している。 ・健康的な職場環境の整備や、部下への適切なマネジメント、管理職を育成する為の研修を実施している。				4	5.5			8	9								
	9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	●		・関係法令の内容を理解し、従業員の公正な評価、待遇を整備している。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	10	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる		●	・従業員の健康維持、健康増進の為、年1回の健康診断とインフルエンザ予防接種の経費補助を実施している。 ・高知県ワークライフバランス認証制度における健康経営部門の認証を取得している。			3					8									
	11	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している		●	・社内外に限らずオンラインでの打合せや会議を推奨、導入している。 ・日々の業務内でアルコール消毒や換気を行い、マスク着用を徹底している。 ・従業員へマスクの支給をしている。			3					8	9.1		11						
	12	【デジタル化の推進】 ・労働生産性の向上を図るとともに、ウィズコロナ・アフターコロナ時代における社会・経済構造の変化に対応するため、デジタル化やオンライン化等を推進している		●	・県内30ある事業所、店舗全てにグループウェアソフトを導入し社内業務のデジタル化を図り、業務の連携、効率を図っている。 ・仕入れ、発注業務にタブレット端末を導入している。 ・稟議書のシステム化を導入している。								8	9.1								
環境	13	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	●		・自社で発生する廃棄物処理を高知県認定リサイクル製品への処理を行う業者へ委託し、再生資源化へ協力している。（TSペレット等）											11.6	12.4		14.1			
	14	【エネルギー】 ・電気やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	●		・一部店舗に太陽光パネルを設置し、再生利用可能なエネルギーを利用している。 ・LED照明の導入を促進し、店舗や事業所の節電に取り組んでいる。							7.1 7.3						13				
	15	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	●		・県産材を住宅建築に活用することで輸送に係るCO2排出抑制に貢献している。 ・自社ブランドのエコバックを各店で販売している。 ・【予定】2023年植樹祭の再開。※コロナ禍により現在中止。							7.2 7.3					12.4	13.3				

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目															
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	16	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	●		・規制されている有害物質を把握し、適切に使用・管理している。			3.9			6.3					11	12.4					
	17	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないよう配慮している	●		・環境に敏感な日本ミツバチの養蜂を通して、人（動植物）や地球にやさしい「いえ」と「にわ」を提供している。						6.6									15		
	18	【３Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再利用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる	●		・ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している。 ・従業員に自社ブランドのエコバックを配布している。 ・各店、レジ袋の有料化を図り、使用削減に努めている。												12		14.1			
	19	【カーボンニュートラルに向けた取組】 ・カーボンニュートラルの実現を目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる		●	・暮らしの中に自然を感じられる「にわ」づくりを提案し、地域や一般家庭からも取り組めるよう推奨している。 ・【予定】2023年植樹祭の再開。※コロナ禍により現在中止。									9.4		11.6 11.a	12	13				17.2
	20	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めるとともに、高知県における水資源の質と量の保全に取り組んでいる		●	・ラブリバー物部川パートナーシップを締結し、河川環境美化を図っている。						6.4 6.6								14	15		17
	21	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格等を取得している		●				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	22	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している		●	・毎週実施される清掃活動の報告、また地域の方の参加を募るようホームページやSNSで情報発信を行っている。											11	12	13				
	23	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー効率の向上や、再生可能エネルギーの利用・供給に取り組んでいる		●	・一部店舗に太陽光パネルを設置し、再生可能エネルギーを利用している。							7.2						13				
	24	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●	・FSC認証された高知県椿原産ヒノキとスギを住宅の構造材に利用している。												12.2	13	14	15		
	25	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる		●		1	2				6.4						12.3 12.5		14	15		17
公正な事業慣行	26	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	●		・コンプライアンス研修を行っている。 ・社内規定を整備し、不正防止策を策定、社内浸透を図っている。				4											16 16.5	
	27	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		・社内規定を整備し、公正な取引に努めている。															16	
	28	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	●		・商標等知的財産権の取得をしている。								8.2 8.3	9							
	29	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	●		・個人情報保護に関する社内規定を整備している。 ・社内研修を実施し、漏洩防止策に取り組んでいる。 ・個人情報は任命され、権限を有している担当者のみが取り扱うことができ、然るべき保管場所で管理している。				4											16	
	30	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		●																16	
	31	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる		●																16	
製品・サー	32	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保する仕組みを構築している	●		・製品、サービス使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している。			3.9									12.4					

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目															
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
ビス	33	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	●		・クレームや問い合わせに対する窓口を設置し、顧客の声を共有する体制やルールを策定している。 ・サービス向上の為、接遇・接客研修を定期的に実施している。									9								
	34	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）	●		・FSC認証された高知県椿原産ヒノキとスギを住宅の構造材に利用している。												12	13	14	15		
	35	【木質化の取組】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している		●	・点在していたグループ事業所を集約した本社オフィスは、自社プレカット工場をリノベーションし、主構造材やデザインのメインパーツとして、高知県産材のヒノキとスギを使用している。							7				11.3 11.5	12.2	13		15		
	36	【社会課題解決・サービス】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		●	・県産間伐材でヒノキカレンダーを制作している。							7		9		11.3 11.4 11.5	12	13		15		
社会貢献・地域貢献	37	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し、適切に対応している	●		・防災教室や職場体験を積極的に行い、地域との交流を深め次世代の育成に努めている。 ・高齢者や、買い物が困難な地域の方へ無料配達や訪問を行っている。 ・それぞれの地域に寄り添った店舗運営を行っている。				4					9		11	12					17
	38	【社会貢献活動】 ・寄付やボランティアなど、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる		●	・主要市部と防災対策活動の協定を締結している。 ・「あったか高知。秋のおもてなし一斉清掃」等、地域の活動に参加している。 ・高知県内の小中学生と清掃活動や防災教室を通じて交流や学びの場を提供している。				4							11			14	15		17
	39	【地域資源の積極的利用】 ・高知県産の原材料を優先的に使用し、地産地消・地産外商に努めている		●	・住宅建築（在来工法）の構造材に高知県産材のヒノキとスギを使用している。 ・仁淀川上流域の天然水で仕立てたヒノキウォーターの販売を行っている。 ・各ホームセンター店舗で四万十産の炭の販売を行っている。								8	9		11	12			15		
組織体制	40	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透している	●		・社内イントラネットで法令順守の重要性を従業員に向け発信している。 ・コンプライアンス研修を実施し、啓発を行っている。				4												16	
	41	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している	●		・企業理念や経営計画を経営者が発信し、常時閲覧可能な社内イントラネットで全従業員が共有している。								8	9								17
	42	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している	●		・「高知掃除を学ぶ会」を設置し運営、活動している。				4												16	
	43	【利害関係者との対話】 ・利害関係者（ステークホルダー）※との対話により、自社の活動が利害関係者に及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		・取引先等、利害関係者と連携した取り組みを進めている。 ・各ホームセンター店舗に御用聞きを配置し、顧客のニーズ把握に努めている。																16	17
	44	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		●	・社内相談窓口が整備され、適切に運用している。 ・社内監査体制を構築している。																16	
	45	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定・評価し、マネジメントするプロセスを整備している		●	・労働、通勤災害の防止策について適宜発信し、適切な対策を講じている。 ・労災発生時に、事例通知し減災に努めている。																16	
	46	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき、企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる		●	・CSR方針の策定し、HPで取り組みを公表している。																16	
	47	【災害や事故等への備え】 ・地震や水害等の自然災害、事故、新型感染症などに備え、事業継続計画（BCP）を策定するとともに、その実効性を上げるために訓練や見直しを行うなど、事業継続マネジメント（BCM）にも取り組んでいる		●	・災害時における事業継続、早期事業復旧の為、本社機能を高台に移転。 ・南海トラフ地震に備えBCP策定、社内防災アドバイザーのもと定期的に勉強会を実施し、NPO法人減災教育普及協会主催のセミナーに参加している。									9		11		13			16	
	48	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	・後継者の指導・育成を行っている。								8	9								17

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
持続可能な社会・地方創生	49	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難計画の策定や事前防災対策を進めている	●		・事業継続計画（BCP）を策定している。 ・本社に食料や防災資材を備蓄している。 ・従業員に避難場所を周知している。				4							11		13.1			16	
	50	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成し、地域消防団の活動に参加したり、地域の防災力向上の取り組みを進めている		●	・高知県防災士養成講座を従業員が受講し、防災士の育成を図っている。（現在の有資格者29名） ・自社を避難所、避難場所として開放している。 ・自社内にAED（自動対外式除細動器）を設置している。		2	3	4						10.2	11		13.1			16	17
	51	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている		●	・従業員に向け、社内でSDGsに関する研修を実施している。 ・ホームページでSDGsに関する宣言をしている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	52	【産業人材の確保】 ・企業の成長戦略の実現に向け、UIターン就職の促進や若者の県内就職の促進などに関する取り組み、就職氷河期世代の就職支援に関する取り組みを実施している		●	・高校生や大学生のインターンシップを積極的に受け入れている。 ・地元学生に限らず、都市部からのUIターン人材を積極的に雇用している。 ・「就職氷河期世代チャレンジ応援団」に登録している。				4.4				8.5 8.6									17
	53	【中山間地域を意識した取組】 ・中山間地域の振興に寄与する取り組みを実施している		●	・中山間地域の販売所や個人商店を取次店としている。 ・店舗近隣への無料配達を行っている。								8	9		11						17